

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		Firstみるく			公表日		R7 年 3 月 18 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点		
環 境 ・ 整 運 備 営 ・ 体	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	5		一人ひとりの特性に応じて、訪問先で取り入れられる教具・教材の提供紹介ができるようにしています。			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1		現在、訪問できるスタッフが限られており、他の業務と兼務のため、訪問可能な日が十分に取れない状況です。訪問専属スタッフいれば、支援がもっと充実してくると思っています		
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5		訪問後は、訪問先での様子や課題等を全スタッフ間で共有し、支援法を話し合っています。			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		送迎時や電話等で保護者の意見・要望を聞き、対応できるよう努めています			
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		レッスン後やミーティング時に常に職員間で意見を出し合い、より良い支援に繋がるようにしています			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5		同法人の別の事業所の職員に意見を求め、業務改善できるように努めています			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		毎年、外部講師を招いて法人全体での研修や事業所内でのいろいろなテーマに沿って勉強会を実施し、職員の資質向上に努めています			
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5		レッスン時の児童の様子だけでなく、事業所以外での様子も把握して、児童理解に努め、保護者のニーズや見えてくる課題を客観的に分析して作成するようにしています			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		たえず、児童のことにに関して情報共有し、一人ひとりのニーズと課題について共通理解の下、作成にあたっています。			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5		訪問先施設の担当者からの意向もしっかりお聞きし施設、家庭、事業所が連携しあって児童の最善の支援ができるよう努めています			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		職員間で共有し、計画に沿って支援を行えるようにしています			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5					
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	5					
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		11と同様の質問により省略			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		レッスン開始前には、職員間でミーティングを行い個々の目標と実態を踏まえてレッスン内容や役割を決め、支援にあたっているが、想定外のことが起こった時には、臨機応変に対応できるようにしています			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		レッスン後は、その日の支援内容を振り返り、互いに意見を出し合い、次回のより良い支援に繋げられるようにしている			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5		協力し合って、児童のより良い支援に繋がるよう、訪問先施設側の意向も聞きながら進められるようにしています			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5		それぞれの目標、課題に沿って行った支援がどう影響したか、どう改善したらもっと良くなるか、次の支援の参考になるような記入をするよう努めています			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			保護者のニーズに応じて支援の対応を心掛けたいが、訪問先との調整がうまくいかず、必要な時に訪問が入れないことがある		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		レッスンでも関わりを持ちながら、保護者との情報交換も行い児童理解に努め、会議に参加するようにしている			

関係機関や保護者との連携	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		できるだけ児童の関係機関と連携し、児童の支援にあたるよう心掛けている	上手く連携が取れているところとそうでないところの差がある
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5		就学前や就学後に関係機関が集まり、支援内容や児童の状況等情報共有と相互理解に努め、より良い支援に繋がるよう努めている	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	5		法人内でも専門家を招き、研修を行ったり、研修情報があれば、知らせ受講を案内している	参加を本人に任せているものは、積極的に参加する職員とそうでない職員との差がある
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	5			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5		送迎の際に、できるだけ事業所での様子と関係施設及び家庭での様子を共有して、課題について話し合うようにしている	委託業者や保護者以外の方が送迎にあたっているご家庭との情報共有の機会が少ないので、定期的に電話やメッセージなどを通して情報共有するようにしていきたい
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5		外部施設での専門講師による研修や法人が主催する勉強会に案内している	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		契約時に説明し、疑問がないか確認しながら進めています	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5		訪問先責任者にもお会いし、説明した後サービス開始するようにしています	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		児童や保護者の意思を確認し、児童の最善の利益を考えた計画になるように努めています	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5		説明後、同意を受けています	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5		支援計画更新時期だけでなく、送迎時に近況を聞きながら相談にも応じるようにしています	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5		茶話会や特別プログラムを開催し、保護者間の交流ができるよう努めています	できるだけ多くの保護者が交流の機会を持てるようにしていきたいと思います
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		相談や申し入れがあった際には、対応するよう努めています	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		送迎時にその日の活動様子を伝えるようにしたり、連絡等は、グループlineを利用して知らせるようにしています	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		お渡しする書類も他の人の目に触れないように気を付け、鍵付きの戸棚で管理しています	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		児童だけでなく、保護支援も必要だと思われる場合には、それぞれの状況に応じて対応するよう心掛けています	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5		訪問先からの相談にも対応できるよう努めています	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5		訪問後に会議や電話等でその後の様子を聞くようにし次の支援に繋がるようにしています	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5		訪問後、取り急ぎメッセージで報告し、その後対面でも伝えるようにしています	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		35と同様の質問のため、省略	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5		共に児童の最善の環境づくりができるよう、訪問先施設の意向にも応えられるよう努めています	
非常	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		各マニュアルを策定し、年に2回、避難訓練を実施しています	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			

時 等 の 対 応	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		ヒヤリハットな状況を想定して、そうならない為の予防策を職員間で共有しています	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		毎年、法人内で虐待防止研修を行い、全職員で周知しています	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5		同法人の事業所間で、共有し、契約の際に説明しています	